

<第2弾> Press Release

クルマを超えて、クルマを楽しむ。
Classic Meets Modern and Future

AUTOMOBILE COUNCIL 2025

MUSIC MEETS CARS

プレシャスライブ、トーク&レコードコンサート

ラインナップ・タイムスケジュール決定

AUTOMOBILE COUNCIL 実行委員会

4月11日（金）から13日（日）の3日間、千葉県千葉市幕張メッセで開催する「AUTOMOBILE COUNCIL 2025」。会期中に実施する音楽プログラムMUSIC MEETS CARSの「プレシャスライブ」および「トーク&レコードコンサート」のタイムスケジュールが決まりました。

AUTOMOBILE COUNCIL 2025では、クラシック、ジャズ、ポップスのハイクオリティのプレシャスライブをおとどけします。そして、トーク&レコードコンサートには、作家、ブロードキャスター、幅広いジャンルで活躍するプロデューサー、シンガーなど多彩なゲストをお招きします。

<MUSIC MEETS CARS タイムスケジュール>

	プレシャスライブ	トーク&レコードコンサート
4月11日(金)	15:30-16:30 【ヨーロッパの風】 佐野 優子:ピアニスト	—
4月12日(土)	14:00-15:00 【春の饗宴】 TOKU(※)&小沼 ようすけ:ギタリスト	12:00-13:00 ロバート・ハリス:作家・ラジオDJ 16:00-17:00 ピーター・バラカン:ブロードキャスター
4月13日(日)	13:00-14:00 【ボサノヴァの誘惑】 小野 リサ:シンガー	10:45-11:45 立川 直樹:プロデューサー・ディレクター 15:15-16:15 森山 良子:シンガー ~ トーク&ライブ

※TOKU: ヴォーカリスト/フリューゲルホーンプレイヤー
※出演者プロフィール詳細は、別紙をご覧ください。

- ・ プレシャスライブ、トーク&レコードコンサートは、AUTOMOBILE COUNCIL 2025にご来場いただいた皆様方どなたでもご覧いただけます。出演者・日程は、都合により予告なく変更・中止になる場合があります。その際の入場料の払い戻しは、いたしません（含む前売りチケット）。
- ・ 詳細は、公式ホームページ（URL <https://automobile-council.com>）で事前にご確認ください。

〔MUSIC MEETS CARSについて〕

AUTOMOBILE COUNCILにおける音楽プログラム「MUSIC MEETS CARS」は、第2回目の開催となるAUTOMOBILE COUNCIL 2017に行った、クルマがデザインされた200枚を超えるLPレコードのジャケットを展示し、ミュージシャンとクルマ、音楽とクルマを語るエッセイで紹介したことから始まりました。

翌2018年にはジャズ・トランペット日野皓正のライブ、2019年には、クラシック、ジャズ、ポップスのライブを実施しました。

2022年からは、音楽ライブをお楽しみいただく「プレシャスライブ」と「トーク&レコードコンサート」を行う現在のスタイルが定着し、多くの来場者の皆さんにお楽しみいただいております。

報道関係からの問い合わせ先

AUTOMOBILE COUNCIL 2025 広報事務局

Tel : 090-8940-1683 e-mail press@automobile-council.com

MUSIC MEETS CARS プレシャスライブ ~センタープラザ (会場内)

<4月11日 (金) 15:30~16:30【ヨーロッパの風】佐野 優子:ピアニスト>



PIARAピアノコンクール全国大会での全部門グランプリ受賞を皮切りに、15歳で東京フィルハーモニー管弦楽団と共演し、デビューを飾る。イギリスと日本を拠点に国際的な演奏活動を展開し、国内外の主要ホールや音楽祭、協奏曲のソリストとして、その卓越した演奏が、世界中で高く評価されている。東京藝術大学附属高校、同大学を卒業後、リスト音楽院（ブダペスト）で研鑽を積み、ロンドンの英国王立音楽院を首席で修了。日本初のヤング・スタインウェイ・アーティストを経て、現在はスタインウェイ・アーティストを務める。1stアルバム「こと葉」は音楽評論各誌でも注目を集め、ANA国際線全線の機内エンターテイメントにも掲載された。

2026年4月2日サントリーホールにて、デビュー20周年記念リサイタルを開催予定。 <https://yukosanopiano.com>

<4月12日 (土) 14:00~15:00【春の饗宴】TOKU&小沼 ようすけ>



TOKU:ヴォーカリスト/フリューゲルホーンプレイヤー

日本唯一のヴォーカリスト&フリューゲルホーンプレイヤー。2000年にアルバム“Everything She Said”でソニー・ミュージックよりデビュー。ジャズの枠を超えた幅広い音楽性から平井堅、今井美樹、大黒摩季などのアルバムに作曲家、プレイヤーとしても参加。2008年発売のアルバム「Love Again」では初のDust SongとしてEXILEのATUSHIを迎え収録。また、2011年3月の東日本大震災直後に行われたシンディー・ローパーの国内ツアーにも参加。本籍Jazz、住所不定のTOKUならではの活躍を続けている。近年では欧州、米国、アジア各国と様々な国の音楽やアーティストの共演も行い、ライブやイベントに出演。2020年にフランスでレコーディングを敢行したアルバム「TOKU in Paris」をフランス、日本の2ヶ国で発売し、国内外と活動の場を広げている。2021年に初のセルフプロデュースで作成したオーケストラとのクリスマスEP「Season's Greetings」、2022年にキャリア初のベスト・アルバム「BESTOKU」をリリース。



小沼 ようすけ : ギタリスト

秋田県出身。1999年 ギブソンジャズギターコンテスト優勝。2001年にSONY MUSICよりデビュー。2004年、リチャード・ボナ (ba)、アリ・ホニッグ(dr)をフィーチャーしたトリオアルバム "Three Primary Colors"を Ny で録音。2010年「Jam Ka」発売。グアドループの民族音楽グオッカの太鼓(ka)がフィーチャーされたこの作品で独自の世界観を展開。2016年、パリで録音された「Jam Ka Deux」をリリース。この作品をきっかけにParisやMunich のジャズクラブ、Martinique Jazz festival、グオッカの本拠地Guadeloupeで行われた "Festival Eritaj"に出演。ジャズをベースに様々な国を旅して得た影響、経験を音楽に採り入れながら、世界を音で繋ぐ創作活動を続けるギタリスト。最新作は初のソロギター作品『Your Smile』。

<http://www.yosukeonuma.com>

<4月13日 (日) 13:00~14:00【ボサノヴァの誘惑】小野 リサ:シンガー>



ナチュラルな歌声、リズムカルなギター、チャーミングな笑顔で瞬間にボサノヴァを日本中に広め、そして今も世界で活躍を続ける日本におけるボサノヴァの第一人者。ブラジル・サンパウロ生まれ。10歳までの幼少時代をブラジルで過ごし、15歳からギターを弾きながら歌い始める。1989年アルバム「カトピリ」でデビュー。1999年アルバム「ドリーム」が20万枚を超えるヒットを記録。2013年にはブラジル政府よりリオ・ブランコ国家勲章を授与される等、ボサノヴァの神様アントニオ・カルロス・ジョビンや、ジャズ・サンバの巨匠 ジョアン・ドナートら著名なアーティストとの共演、そしてニューヨークやブラジル、アジア各国での公演を実施。2023年80曲収録の合同ベストアルバム「Amor pela Bossa Nova The Best of Lisa Ono」をユニバーサルミュージック、ソニーミュージックから同時リリース。2024年にはデビュー35周年を迎え、アニバーサリーコンサートを日本各地、アジア各国で開催。 <https://onolisa.com/>

MUSIC MEETS CARS トーク&レコードコンサート~センタープラザ（会場内）

<4月12日（土）12：00-13：00 ロバート・ハリス：作家・ラジオDJ>



横浜生まれ。高校時代から国内、海外をヒッチハイクで旅する。大学卒業後、東南アジアを放浪。バリ島で1年を過ごしたのち、オーストラリアに渡り、88年まで16年滞在。シドニーで書店兼画廊「エグザイルス」を経営する。また、映画、TVなどの制作スタッフとしても活躍。帰国後、92年よりJ-WAVEのナビゲーターに。

作家としても活躍。その独自の生き方や世界観が若者やアーティストから熱く支持されている。著書に『エグザイルス』『ワイルドサイドを歩け』『人生100のリスト』『J横浜ダイアリーズ』などがある。現在、月曜～金曜 InterFMのラジオ番組 大人のラジオ アレキサンドリア のナビゲーターとして活躍中。

<4月12日（土）16：00-17：00 ピーター・バラカン：ブロードキャスター>



1951年8月20日ロンドン生まれ。1973年、ロンドン大学日本語学科卒業。1974年、来日。シンコー・ミュージック国際部入社、著作権関係の仕事に従事。1980年、同退社。このころから執筆活動、ラジオ番組への出演などを開始、また1980年から1986年までイエロー・マジック・オーケストラ、後に個々のメンバーの海外コーディネーションを担当。1984年、TBS-TV「ザ・ポップーズMTV」というミュージック・ビデオ番組の司会を担当、以降3年半続く。1988年、10月からTBS-TVで「CBSドキュメント」（アメリカCBS制作番組60 Minutesを主な素材とする、社会問題を扱ったドキュメンタリー番組）の司会を担当。音楽番組以外では初めてのレギュラー番組。2010年4月からTBS系列のニュース専門チャンネル「ニュースバード」に移籍、番組名も「CBS 60ミニッツ」に変更。2014年3月終了。interfm「Barakan Beat」NHK-FM「Weekend Sunshine」他出演

<4月13日（日）10：45-11：45 立川直樹：プロデューサー・ディレクター>



立川直樹 プロデューサー・ディレクター
70年代の始まりから、メディアの交流をテーマに音楽、映画、美術、舞台など幅広いジャンルで活躍するプロデューサー・ディレクター。分野はロック、ジャズ、クラシック、映画音楽、アート、舞台美術、都市開発と多岐に渡り、音楽評論家・エッセイストとしても独自の視点で人気を集める。『シャングリラの予言』、『セルジュ・ゲンズブールとの一週間』、『TOKYO1969』、『ザ・ライナーノーツ』、『CONVERSATION PEACE ロックンロールを巡る10の対話』、『I Stand Alone』など著書多数。

<4月13日（日）15：15-16：15 森山良子：シンガー~トーク&ライブ>



1967年「この広い野原いっぱい」でデビュー。その後、ミリオンセラー「禁じられた恋」をはじめ「涙そうそう」、「さとうきび畑」、「あなたが好きで」など、数々のヒット曲を生み出す。透明感のある歌声と歌唱力で、名実ともに日本のトップシガーに。1998年、長野冬季オリンピック開会式式典にて、テーマソング「明日こそ、子供たちが…」を歌い、その模様が世界中に放映される。

2022年4月NHK連続ドラマ小説「カムカムエブリバディ」にアニーヒラカワ安子として晩年の安子役を演じ、たいへん大きな話題となる。2024年12月NYでジャズピアニストとして活躍する大江千里プロデュースの日本語JAZZアルバム「Life Is Beautiful」をリリース。

歌手活動以外にも、ニッポン放送「オールナイトニッポン MUSIC10」にて月曜日のレギュラーパーソナリティーを務める等、多岐に渡り精力的に活躍中。

Photo by Tracy Ketcher